

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-52  
補助事業名 平成26年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業  
補助事業者名 広島市

### 1 補助事業の概要

広島市の中小企業の技術力の高度化、研究開発力の強化を通じて新たな事業展開を行うため、中小企業では整備困難な機器を導入して、設備の拡充強化を図り、技術支援を行うことにより、本市製造業の振興に寄与するため本事業を行った。そのため、本事業では「三次元造形機」、「示差走査熱量計」を導入した。

### 2 予想される事業実施効果

本事業により導入した三次元造形機を活用することにより、新製品の開発の際に短時間で試作品を製作できることから、開発のスピード化が進むこと及び示差走査熱量計は、試料の状態変化、温度変化を観察することにより新素材の開発や材料比較、不具合の原因究明に活用することにより品質管理の向上に寄与する。

### 3 本事業により導入した設備

#### ①インクジェット式三次元造形機

(<http://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki-6.html#06-7>)

設置場所：【広島市工業技術センター】

新製品の開発を行う際、量産化の前に試作品を製作し、機能や形状の確認を行う必要がある。この機器は、短時間で試作品を製作するもので、開発期間の短縮やコスト削減を行うことができる。

当機器はアクリル系樹脂を使用したインクジェット方式で、積層ピッチが精細で、高精細な造形に適している。



## ②示差走査熱量計

(<http://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki-1.html#01-2> )

設置場所：【広島市工業技術センター】

当機器は、一定の熱を与えながら、基準物質と試料の温度を測定し、試料の熱物性を温度差として捉え、試料の状態変化による吸熱反応や発熱反応を測定する装置である。試料の材料の比較、物性評価を行い、新素材の開発や材料の比較、不具合の原因究明に活用する。



## ②本事業に係る印刷物等

講習会でのチラシ

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 広島市工業技術センター（ヒロシマシコウギョウギジュツセンター）

住所： 〒730-0052

広島市中区千田町三丁目8番24号

代表者： 所長 藤原成幸（フジハラ シゲユキ）

担当部署： 広島市工業技術センター（ヒロシマシコウギョウギジュツセンター）

担当者名： 主事 河野千恵（コウノチエ）

電話番号： 082-242-4170

FAX： 082-245-7199

E-mail： [kogi@city.hiroshima.lg.jp](mailto:kogi@city.hiroshima.lg.jp)

URL： <http://www.itc.city.hiroshima.jp/>